

2020年 2月27日
九州電力株式会社

玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の技術的能力の確認訓練について

1. 訓練名

大規模損壊発生時の対応に係る総合的な訓練

2. 概要

玄海原子力発電所3号炉及び4号炉において、大規模損壊が発生した場合の緊急時対策本部要員（指揮者等）によるプラント状況の把握、情報収集、的確な対応操作の選択及び緊急時対策本部要員（指揮者等）と専属自衛消防隊との連携を含めた実効性等を確認するための「大規模損壊発生時の対応に係る総合的な訓練」を実施する。

3. 訓練項目

大規模損壊時特有の対応手段、かつ、重大事故等発生時とは異なる方法で使用する対応手段で以下のいずれかを含む訓練を実施する。

- ・消防自動車から原子炉へ注入又は原子炉格納容器へスプレイするための接続訓練
- ・消防自動車から使用済燃料ピットへスプレイするための接続訓練

4. 訓練対象者

任意の緊急時対策本部要員（指揮者等）及び専属自衛消防隊。

なお、毎年特定の者に偏らないように配慮する。

5. 訓練日程（予定）

2020年 3月中旬

以上